

(一社)甲府青年会議所2023年度

年間事業計画書(案)

にぎわい醸成室	地域の宝育成委員会	委員長 保坂 仁貴
---------	-----------	-----------

1. 基本理念

世代を越えた交流の機会をとおして、豊かな心をもった「山の都」の青少年を育成する。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. 地域の宝育成事業	青少年が協働から得られる、思いやりや協調性を学び、大人との交流の機会をとおして自身の未来を考える。	400,000	4月～10月
2. 4月第一例会 (第47回山の都親子ふれあい 写生大会)	青少年が地域との関わりの中で、感受性や自信を育む写生大会と表彰式を開催する。	730,000	4月、5月
3. 10月例会 (青少年の主張)	青少年が立場を越えた交流の中で、これまで学び得た想いを伝え合うことで、違いを認め尊重する心を高める例会を開催する。	50,000	10月
予算合計		1,180,000	

参考資料一覧

	資料名称
01	基本理念作成シート(案)

審査、協議、及び審議指摘事項

● 第01回財総予定者会議 ●開催日 2022年09月15日(火曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	例会名の()が半角と全角になっています。半角に修正してください。	ご指摘いただきました箇所の修正を行いました。
02	指摘と対応の会議開催予定がたてられておりません。入力してください。	予定を確認し、入力いたしました。

● 第01回三役予定者会議 ●開催日 2022年09月22日(木曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	5月例会事業内容の「事」をひらがなに変えてください。	ご指摘いただきました箇所を修正しました。
02	項2、副題のかっこの位置を修正してください。	ご指摘いただきました箇所を修正しました。
03	交流のイメージを教えてください。	募集をした青少年同士、青年会議所の会員、異文化を学ぶために、高雄またはそれに近い交流の機会を考えております。
04	青少年事業の対象年齢を教えてください。また、その理由を教えてください。	現状、中学生を対象に考えております。近年では小学生対象事業が多く、また、私自身も多感な時期の中学生をターゲットと一緒に活動したいと考えております。
05	青少年事業は早い段階で動かなければならないので早めにイメージを作り上げて動くようにしてください。	承知いたしました。
06	豊かな心を育むとはどうすれば育めますか。教えてください。	地域の宝育成事業を経験することにより交流の機会を活かし自他尊重、社会性を習得し、豊かな心を育める事業を考えております。
07	豊かな心の自他尊重と優しさ、思いやりの意味合いが一緒なので再考してください。	ご指摘いただきました通り同じ意味ですので、一つに統一いたしました。
08	3つの機会を三回に分けておこなうのか、3つの機会を一貫事業にしておこなうのか検討して下さい。	ご指摘いただきました通り、事業を検討いたします。

● 第01回臨時三役予定者会議 ●開催日 2022年09月26日(月曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	事業の区切り、1と2の間は2行ではなく1行にしてください。	ご指摘いただきました通り、修正いたしました。
02	人間力とは何ですか。それは基本理念にどうかかわってますか。教えてください。	ご指摘いただきましたことから、自身が考える気持ちも大事にし、また、相手を思いやる気持ちも持ってもらいたいことから、「人間力を育成する」を

		「自他尊重を育む」に変更いたしました。
03	心とは様々な心がありますが、活力と豊かな心に着目した理由を教えてください。	活力は、理事長所信より、「コロナ禍という閉鎖的な環境で、何もしたなくなる、無気力な気持ちを抱える若者が増えてる」というところから、そういった青少年の気持ちを払拭したいと考え、前向きな気持ちを養うとともに、自発性を育みたいと考え活力といたしました。 豊かな心も、理事長所信より、「ソーシャルネイティブと称される世代のコミュニケーションはSNSを通じた一方的な情報発信とそのやりとりが主となりがち」というところから考え、SNSでのコミュニケーションは思ったことを文字に起こし発信することにより、自分の気持ちがストレートに反映され、時に相手を傷つけることがあります。 しかし、対人であるとそうもいきません。一度自分の気持ちを咀嚼し、かみ砕いてから相手に伝える。自分の伝えたいことをしっかり伝えると同時に、相手の気持ちを考え、思いやりを持ってもらいたい。自他尊重の想いを育みたいと考え豊かな心といたしました。
04	人間力が豊かな心の一部とのことですが、定義を今一度説明してください。	指摘事項02同様、「人間力を育成する」を「自他尊重を育む」に変更いたしました。
05	人間力を主観で定義することは危険だと思います。広いイメージとして使用されることが多く、また、保坂委員長の考えと相違があるため、別の言葉のほうがいいと思います。再考してください。	指摘事項02同様、「人間力を育成する」を「自他尊重を育む」に変更いたしました。
	今回新しい文言が増えましたが、フロー図は修正していますか。していないようであれば対応してください。	ご指摘いただきました通り、新しい文言を使用しましたが、フロー図を修正しておりませんでしたので、新しく取り入れた文言もフロー図に反映いたしました。

● 第02回理事予定者会議

● 開催日 2022年09月30日(金曜日)

● 協議

	指摘・質問	対応
01	5月例会の事業目的/内容の『事』をひらがなにしてください。	ご指摘いただきました通り、修正いたしました。
02	今の年間事業計画書では中身がなく、青少年にどうなってほしいのかわかりません。事業を明確にし、作成して下さい。	ご指摘いただきました通り、事業が明確に決まっておりますので、基本理念作成シートに方向性を考え記載いたしました。
03	5月例会は、具体的な打合せをしていますか。していないようであれば、早急に2、3件開催予定地に話しに行ってください。	ご指摘いただき、県立美術館と曽根丘陵公園にアプローチいたしました。

● 第02回財総予定者会議

● 開催日 2022年10月13日(木曜日)

● 協議

	指摘・質問	対応
01	予算概求案と計画書の予算はどちらが正解ですか。計画書が正であれば予算概求案を直してください。	ご指摘いただきました通り、修正いたしました。
02	地域資源とはどんなことを考えていますか。教えてください。	地域資源とは、事業を自然を楽しむような設えを考えており、また、そこに集う人々も地域資源の一つと考えます。

03	打合せをしている場所を教えてください。	県立美術館と曽根丘陵公園になります。
04	事業は何回行いますか。 教えてください。	予定ですが、4回か5回を考えております。
05	計画書の5月例会の段落が合っていないです。 合わせてください。	ご指摘いただきました通り、修正いたしました。
06	年間フロー図の変更はありましたか。 教えてください。	大まかな変更はありませんが、前回の三役会議でご指摘いただきました文言の重複がありましたので修正をいたしました。
07	写生大会の始まり、動物園以外の開催場所を しっかり調べておいてください。	写生大会の始まりは、(一社)甲府青年会議所において1977年から始まった事業「親と子の集い」を起源としています。「陽気の良くなった季節に、野外で家族と一緒にキャンパスに向かい絵を描き、仲良く昼食をとりながら楽しくコミュニケーションをはぐくんではほしい」という思いからはじまり、1991年の第15回からは山の都の豊かな自然の中で親子が楽しみながら絵を描くことを通じて、家族のコミュニケーションを深めることを目的に、「ふれあい」という言葉が事業名称に加えられました。 また、動物園以外での開催は、芸術の森公園や日本航空学園、三珠町歌舞伎公園があります。
08	募集の方法等早めにできることは早めに動くように心がけてください。	ご指摘いただきました通り、早めに行動いたします。
09	指摘対応事項を議案に反映できていません。 確実に反映してください。	ご指摘いただきました通り、反映できるようにいたします。

● 第02回三役予定者会議

●開催日 2022年10月17日(月曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	フロー図の問題点に「SNSを主とした交流」と記載があります。SNS全般が問題と捉えられてしまいます。書き方の工夫をしてください。	ご指摘いただきました通り、「問題点」を「青少年の生活環境における問題点」に変更いたしました。
02	青少年を豊かな心に導くプロセスが、自他尊重と活力、自主性と答えましたが、年間事業計画書には自他尊重と感受性、愛郷心しか謳われておりません。 委員長の答弁した内容を年間に落とし込んでください。	ご指摘いただきました通り、反映しきれていないと考え、地域の宝育成事業の事業目的を、青少年が世代をこえた交流の中で、協働から得られる社会性を養い、自身の未来を考える事業を行う。に変更いたしました。
03	最終的にどうなればゴールになるのか見えていないので考えてください。	青少年の心が対面での交流を経て豊かになることをゴールとし、事業目的、フロー図を再考いたしました。
04	豊かな心というのは、こういったエッセンスでできているのか、今一度考えてみてください。	豊かな心とは、愛郷心や感受性、社会性、自他尊重と考えます。
05	地域や世代を越えた交流をどう考えていますか。 教えてください。	異文化交流、地域住民や会員との交流と考えます。

● 第02回臨時三役予定者会議

●開催日 2022年10月23日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	社会性を養うとありますが、社会性とはどのようなものと考えてるか教えてください。	自身と他者との違いを受け入れ、そのことを考えた上での行動や、協調性と共感力と考えております。
02	自身の未来を考えるとありますがどのような状	地域のために活躍する未来でしたり、青少年がどう

	態が理想ですか。	ありたいか、どうなりたいかと考えます。
03	事業の予算40万円は必要ですか。教えてください。	必要だと考えます。
04	地域や世代を越えた交流～と基本理念にありますが、地域を越える部分は事業目的のどの部分にあたりますか。	ご指摘いただきました通り、地域の部分の記載を失念しておりました。事業目的に地域を記載させていただきました。
05	豊かな心を、社会性、感受性、愛郷心と分けた理由を教えてください。	フロー図をもとに、事業構築していく中で、交流の機会を活かし体験していく過程での学びを得ることで、最終的に豊かな心につながると考えております。
06	例会の開催月を変更して下さい。	例会の開催月を、5月から4月第一例会と10月に変更いたしました。

● 第03回臨時三役予定者会議

●開催日 2022年10月25日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	例会の開催月が変わりましたが、年間通して行う事業への変更はありますか。	4月第一例会については、年間通しての流れに変更はございません。
02	10月例会が追加になりますが、どのような例会を考えていますか。	10月例会は解団式を行う予定です。例会として解団式を行うことで、青少年の成長と成果を大々的にアピールすることが出来ます。また、会員に見届けてもらい共有することで、会員にも青少年の成長を実感してもらう機会であると考えております。

● 第03回理事予定者会議

●開催日 2022年10月27日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念に地域と世代を越えた交流の機会を活かすと記載がありますが、交流の機会とはどういったことを指しますか。 教えてください。 この表現ですと、もともとある交流の機会に参加するように感じます。 理事長所信にも明記されてますので、再考してください。	ご指摘いただきました通り、活かすはもともとある機会を活用するような表現ですので、作りに変更しました。
02	基本理念に豊かな心と記載がありますが、例会事業を通して豊かな心は育まれますか。 また、主体性と自他尊重と答弁しましたが、記載がありません。 豊かな心を表現し、つながりを考えるのであれば答弁した内容を反映させてください。	ご指摘いただきました通り、答弁した内容が反映されておりましたので、事業目的に豊かな心の詳細を反映いたしました。
03	地域の宝育成事業の事業目的に未来を考えると記載があり、10月例会には未来につなげるの表現が曖昧です。わかりやすくなるように再考してください。	ご指摘いただきました通り、分かりづらい表現でしたので、2例会1事業の事業目的を再考いたしました。
04	4月第一例会の事業目的に記載があります多くの地域住民の絆と記載がありますが、この表現ですと地域のお祭りや集いのように捉えられます。再考してください。	ご指摘いただきました通り、分かりづらい表現でしたので「多くの地域住民」から「青少年と地域住民」に修正いたしました。
05	地域や世代を越えたと記載がありますが、どういう地域や世代と交流するのが、豊かな心を育成するために考えているかが分かる計画書に修正してください。	ご指摘いただきました通り、わかりづらい計画書でしたので、事業内容等がわかる計画書に修正いたしました。
06	事業や例会の内容を反映するのが年間事業計画	ご指摘いただきました通り、わかりづらい記載に

	書になります。 何をやっていくのかわかりません。 誰が見てもわかりやすく、考えていることがあれば落とし込んでください。	なっておりましたので、地域の宝育成事業に副題を付け、事業目的も分かりやすい内容に修正いたしました。
07	10月例会の副題が解団式となっていますが、記載してしまうと解団式しかできなくなります。例会名を変更してください。	ご指摘いただきました通り、例会名を「青少年の主張」に変更いたしました。

● 第02回合同三役会議

●開催日 2022年11月6日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	事業名がついております。削除してください。	ご指摘いただきました通り、削除いたしました。
02	事業名と内容が合っていないのではないのでしょうか。教えてください。	事業名を削除いたしましたが、内容とは合致しております。
03	室名、委員会名、基本理念、何の委員会かわからないので、基本理念の「宝」は青少年のほうがいいのではないのでしょうか。再考してください。	ご指摘いただきました通り、青少年に変更いたしました。
04	写生大会を4月に開催する理由は何ですか。教えてください。	甲府ライオンズクラブ様にご協力いただけることにより、より多くの集客、より規模の大きな写生大会を開催できると考えております。
05	写生大会は長く続いているイベントなので、5月開催で楽しみにしている地域の方々がいるのではないのでしょうか。	ご指摘いただきました通り、5月開催を楽しみにして下さっている地域住民の方々がいると思います。しかし、開催月よりもより多くの地域住民に参加していただき、事業目的を共感していただくことが大事だと考えております。
06	写生大会が基本理念にどうつながりますか。教えてください。	感受性と地域への愛着を育むことで豊かな心の育成につなげていきたいと考えます。

● 第02回グループ会議

●開催日 2022年11月6日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念のおおしてはひらがな表記でいいのでしょうか。教えてください。	2023年度文言統一にてひらがな表記になります。
02	対象年齢はどう考えていますか。教えてください。	小学4年生から中学2年生までを考えております。
03	地域と世代を越えた交流とありますが、交流はどの部分ですか。教えてください。	2例会1事業が交流の機会と考えております。
04	事業目的に主体性と記載がありますが、豊かな心と同等の表記のように感じます。再考してください。	ご指摘いただきました通り、主体性と豊かな心は同等と考え、青少年が協働から得られる、思いやりや協調性を学び、大人との交流の機会をととして自身の未来を考える事業を行う。
05	10月例会、成果を共有すると豊かな心になるのでしょうか。共有の先に得るものがあるように感じます。また、例会ですので、青少年はもちろんですが、会員にも何かしら得てもらわなければなりません。再考してください。再考してください。	ご指摘いただきました通り、共有がゴールとなっておりましたので、「青少年が人と人との関わりの中で感じた学びと感動を振り返り、学び得た成果を共有することで、成長を感じるとともに達成感や自信を育む例会を開催する。」にいたしました。

06	合同三役の指摘対応にて、ライオンズクラブ様と協働とありますが、協働ではありません。こちらの例会が主体で協力してもらう形になりますので、修正してください。	ご指摘いただきました通り、協働からご協力いただくに変更いたしました。
07	4月第一例会の事業目的が長すぎて伝わりづらいです。修正してください。	ご指摘いただきました通り、長い事業目的でしたので、「青少年が地域との関わりの中で、感受性や自身を育む写生大会と表彰式を開催する。」に修正いたしました。

● 2022年度第12回理事会

●開催日 2022年11月8日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	4月第一例会の開催月が4月と5月になっておりますが、どうしてですか。教えてください。	4月は第一例会として開催いたします。5月は表彰式を予定しておりますので、開催月が4月と5月になります。
02	第02回グループ会議の指摘対応ができてません。適切に対応してください。	ご指摘いただきました通り、対応漏れがございました。申し訳ございません。指摘対応させていただきました。

● 第03回財総予定者会議

●開催日 2022年11月11日(金曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	10月例会の予算の内訳を教えてください。	会場費と考えております。
02	地域の宝育成事業として参加費は徴収する予定ですか。教えてください。	金額はまだ決めておりませんが、参加費をいただこうと考えております。
03	10月例会が追加になりましたが、予算概求案が修正されていません。修正してください。	ご指摘いただきました通り、予算概求案を修正しておりませんでしたので、修正いたしました。
03	4月第一例会の事業目的に書いてあります「自信」とはどのような自信を育むのでしょうか。教えてください。	自信は表彰式で育もうと考えており、自身が描いた作品が評価され、青少年にとっての大舞台であります大人たちの前で表彰される経験が、自信につながると考えております。
05	委員長が考える豊かな心を教えてください。	豊かな心を構成するのは「思いやりや協調性」「感受性と自信」「違いを認め尊重する心つまり社会性」と考えております。

● 2022年度11月例会(事業案協議)

●開催日 2022年11月17日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

●第03回三役予定者会議

●開催日 2022年11月19日(土曜日)

●審議

	指摘・質問	対応
--	-------	----

01		
02		
03		
04		
05		

●第04回理事予定者会議

●開催日 2022年11月25日(金曜日)

●審議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		